**関西支部　平成２６年度　第一回見学会の御案内**

　　　　～京都大学　原子炉実験所　及び　新関西国際空港株式会社　技術・施設部～

平成２６年度　関西支部　第一回見学会を下記の要領で開催しますので、ご案内します

最初に、関西国際空港近くの京都大学　原子炉実験所を見学します。京都大学　原子炉実験所は、昭和３８年、「原子炉による実験及びこれに関連する研究」を行うことを目的に、全国大学の共同利用研究所として京都大学に附置され、研究用原子炉（KUR）等の施設が共同研究等で利用されています。平成２１年には純国産の固定磁場強集束型（FFAG）陽子加速器等の開発も始められました。

今一度、核エネルギーと放射線の平和利用を考えるきっかけとしませんか？

　次に、午後見学の新関西国際空港（株）は、空港運営の大前提である安全・安心の基盤強化だけでなく、安全運用の強化やメンテナンス、安全安心のための設備投資にも注力されており、海上空港ならではの厳しい自然環境がもたらす数々の課題への対応として実施された豪雨対策、地下水対策、高波対策等についてお話し戴きます。以上にくわえ、ターミナルビルの不等沈下対策として実施されるジャッキアップ工事等についても解説して戴きます。

関西国際空港の安全安心を陰で支える縁の下の力持ちに会ってみませんか？

　　多数の方のご参加をお待ちしています。

**記**

1　　日程　　平成２６年６月１２日　木曜日　　午前９時３０分　～　午後３時頃

2　　集合場所　　　9：30（ＪＲ　阪和線　熊取駅　東口側ロータリー近辺）

3　　　スケジュール

午前は、貸切バスで京都大学　原子炉実験所に移動し、ＫＵＲ研究炉とホットラボ（ＨＬ）及び医療棟のＢＮＣＴ（ホウ素中性子補足療法）加速器を見学。

終了後昼食をはさんで、関西国際空港へ移動。

午後（13：30）から、新関西国際空港株式会社のマイクロバスに乗り換え、技術・施設部による安全への取り組み状況と地盤沈下対策を見学。

終了後（15：00頃）　関西国際空港で解散。

4　定員　　　２０名**（先着順で定員になり次第締め切ります。ご了解ください）**

5　参加費　　　　￥１，０００円（当日お持ちください）

6　申し込み方法　　　　下記の関西支部ホーム・ページより御申込下さい。なお、見学者名簿を事前に登録しますので、下記３点を御明記ください

　　　関西支部ホーム・ページのＵＲＬ　　　<http://www.jsndi-kansai.jp/>

1. 氏　名
2. 所　属

　　　③　連絡先

以上